

健康新聞

3月

日ごとに温かさを増し春めいてきました。今月はお薬のお話です。病院で数種類の糖尿病の薬を処方される場合もあります。血糖を下げる薬は数種類あり、それぞれに飲むタイミングや注意することがあります。「薬も過ぎれば毒となる」というように、飲み方を誤ると、低血糖や高血糖を起こす恐れもあります。お薬は、決められた用量用法をきちんと守りましょう。



テーマ【糖尿病の治療薬はどのようなものがありますか？】

糖尿病の薬物療法には飲み薬と注射療法があります

糖尿病では、「インスリンが十分に出ない」や「インスリンが十分に効かない」ことによって、血糖値が高くなります。血糖値を下げる薬には、飲み薬と注射薬の2種類あります。その働きから、大きく4つに分けることができます。



血糖が上がる2つの原因

インスリンはすい臓から出るホルモンです。血糖を下げる働きをします。糖尿病になるとインスリンがうまく働かないために糖が血液中にあふれてしまいます。

《血糖が上がる原因①》

すい臓の働きが悪くなり、インスリンが作れない、または出にくくなる

《血糖が上がる原因②》

インスリンは作られていても、食べ過ぎや運動不足などで働きにくくなる

血糖を下げるためにお薬や注射を使います。処方されている薬がどのような薬なのかを知って、薬の飲み忘れ、自己中断をしないようにしましょう！

血糖値を下げる飲み薬の種類

【インスリンを出しやすくする薬】

膵臓に働きかけインスリンを出させる、インスリン分泌不足を補う薬

【インスリンを効きやすくする薬】

インスリン抵抗性を改善する薬

【糖の吸収や排泄を調節する薬】

糖の吸収をゆっくりにして血糖の急な上昇を抑える薬や、からだに取り込んだ糖を尿中に出させる薬があります

【インスリンを補充する薬】

インスリンを補充するには、インスリン製剤という注射薬を使います

使用しているお薬の名前や使い方などに関する情報は、お薬手帳に記録し受診時は必ず持参しましょう。



～お薬を飲み忘れてしまう方へ～



- ・食事を準備する段階で食卓に準備しておく
 - ・職場やいつも使用しているカバンなどに数回分の薬を入れておく
 - ・「朝なら忘れない」など、忘れないタイミングに薬をまとめてもらう方法を医師に相談する
- *薬を飲み忘れた時にどう対応すればいいか、薬剤師、医師に事前に相談しておくことも良い方法です。

～お知らせ～

新型コロナウイルス感染拡大防止のため
外来糖尿病教室（内科）
糖尿病試食会（栄養課）
は中止となっております。

お問い合わせ
☎0942-53-7511(代)

